

Yokohama Arts Foundation

令和4年6月29日  
(公財)横浜市芸術文化振興財団  
ACY・協働推進グループ

## 「クリエイターがいるYOKOHAMA」

# 芸術文化と社会をつなぐ アーツコミッション・ヨコハマが、 開設15周年を記念して展示とフォーラムを開催

「芸術文化と社会のための中間支援」を趣旨とするアーツコミッション・ヨコハマ事業（以下 ACY）。横浜市の文化芸術創造都市施策の取組の一つとして2007年7月にはじまり、2022年に15周年を迎えます。これを記念して、プロモーション展、また未来を議論するフォーラムを開催します。

### 1. アーツコミッション・ヨコハマ15周年記念展「クリエイターがいるYOKOHAMA」

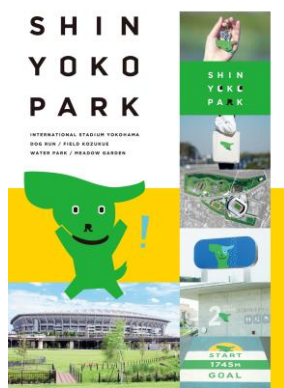
横浜市庁舎2階の壁面にクリエイターが生み出した風景を約100枚のパネルで展示し、身近な生活から企業や行政の施策まで、様々な場面で社会に関わるクリエイターの活動を紹介します。あわせて、来場者に「横浜」と感じる風景に投票してもらい、これからの横浜を一緒に考えていく機会とします。

日時：令和4年7月21日（木）～8月12日（金） 7:00～23:30（横浜市庁舎開館時間に準じる）

会場：横浜市庁舎2階 展示スペースC（横浜銀行右隣壁）

記念展サイト <https://acy.yafjp.org/projects/2022/71954/>

【展示されるパネルの一部】



\*フォーラムの内容は、次ページに掲載しています。

主催：アーツコミッション・ヨコハマ（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団） 共催：横浜市文化観光局

アーツコミッション・ヨコハマ事業とは・・・

創造の担い手となるアーティストやクリエイター、企業、団体、学校などが活動しやすい環境づくりを進めるため、相談窓口・コーディネート、活動支援、拠点開発、人材の誘致、交流促進、情報発信などを実施。（運営：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。取材の際は、事前にご一報ください。

お問い合わせ先 \*本日は17:15まで在席しております。

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

ACY・協働推進グループ	グループ長	鈴木 敦	TEL：045-221-0212
ACY・協働推進グループ	チームリーダー	杉崎栄介	同上

## 2. アーツコミッション・ヨコハマ 15 周年記念フォーラム 「クリエイターとともに、都市と芸術の交わる“新領域”をさがす」



日 時：令和 4 年 8 月 4 日（木）14:00～17:00

会 場：横浜市庁舎 1 階 横浜市市民協働推進センター スペース A・B

内 容： これまでアーツコミッション・ヨコハマ事業（ACY）は、芸術×不動産、芸術×社会包摂、芸術×地域経済活動など様々なテーマで実験的プログラムを行ってきました。今回のフォーラムでは、15 年間の都市環境の変化をふまえ、芸術文化、まちづくり、教育、子育て、新しい働き方、シビックエコノミーなどをテーマに、“都心／郊外”それぞれの活動や場の可能性を議論。横浜の“今”を知り、登壇者や来場者とのネットワークを深める機会とします。

定 員：先着順 50 名

申込み方法等の詳細は、フォーラムサイト <https://acy.yafjp.org/projects/2022/71896/> まで

\*手話通訳あり

### 第一部 発表「アーツコミッション・ヨコハマの 15 年を振り返る」

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 ACY・協働推進グループ

#### ミニ講演「ACY から地域アーツカウンシルを考える」

吉本 光宏（株式会社ニッセイ基礎研究所 研究理事・芸術文化プロジェクト室長）

### 第二部 発表「アーツコミッション・ヨコハマの現在の活動を協働パートナーとの対話から」

#### ①「クリエイターの町内会をつくる」

安食 真（関内外 OPEN! 幹事／スタジオニブロール）

#### ②「町方の若手がつくるアートイベント」

田口 竜太郎（ミナトノアート 2022 実行委員会委員長／Gellery+Sushi 三郎寿司あまね）

大野 愛（油彩画家／ミナトノアート 2022 実行委員会副委員長）

#### ③「アートマネジメントの変革は当事者から」

小笠原 新也（手話マップ）

#### ④「公民連携による新しい文化拠点のつくり方」

川島 史（BUKATSUDO マネージャー）

#### ⑤「アーティストを育む都市・横浜」

渡辺 篤（現代美術家）\*オンライン参加

### 第三部 ディスカッション「横浜都心と郊外、“次なる新領域”を生み出す場とは？」

藤原 徹平（建築家、横浜国立大学大学院准教授、フジワラテッペイアーキテクトラボ主宰）

熊谷 玄（ランドスケープデザイナー、STGK Inc. 代表）

後藤 清子（株式会社ピクニックルーム 代表取締役）

森 祐美子（特定非営利活動法人こまちぷらす 理事長）

森川 正信（クリエイティブディレクター、マスマスクエア株式会社代表）